

異物混入を防止 [ポイント溶着]

食品に



幅広い素材対応 [ポイント溶着]

園芸に



簡単取付け [ポイント溶着]

手芸に



小分けも楽々 [ライン溶着]

梱包に



チップGE

※画像はオプションチップを装着しています。

仮止めに便利 [ライン溶着]

縫製に



チップRO

※画像はオプションチップを装着しています。

※特許出願中

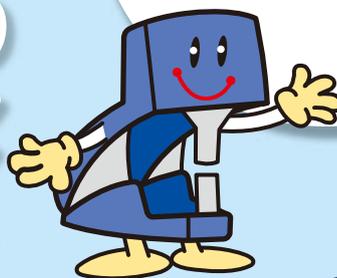
スズキ超音波ホッチキス

はるる[®]

AUH30

針を使わない パッキングアイテム

早く、簡単に、安全で
衛生的に溶着が出来、
しかもランニングコストも
軽減します!!



標準チップの高さ14mm、
緑の深い容器も溶着できます。

ハンドピース閉時でも、
空間 \varnothing 30を確保。
お客様の用途に合わせて
さらに使い方が広がります。



振動漏れが減少し、
安全性が増しました。

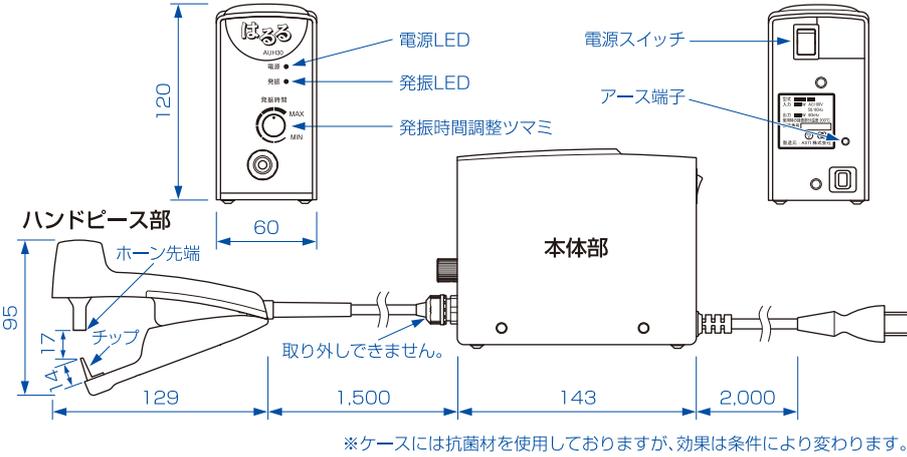
簡単操作

発振時間をセットすれば、ワンプッシュで溶着ができます。

※実際には必ずアースしてお使いください。



■ 外観図



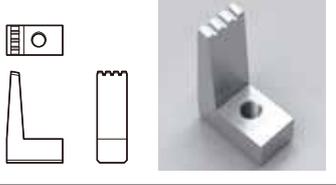
※ケースには抗菌材を使用しておりますが、効果は条件により変わります。

■ 主要諸元

型名		AUH30
発信機	定格出力	30W
	発振周波数	60kHz
	入力	AC100V 50/60Hz 0.6A
	発振方法	自励発振 周波数自動追尾
	寸法	W60×D143×H120(mm)
	重量	約0.9kg
	ヒューズ	ミゼットヒューズ 2A
	タイマー	約0.1～約6秒(最大6.0±2.0sec)
	振動子	ボルト締めランジュバン型
	寸法	W34×D129×H95(mm)
ハンドピース	コード長	1.5m
	重量	約0.17kg
	カバー素材	ABS 紺系
	チップ形状	E

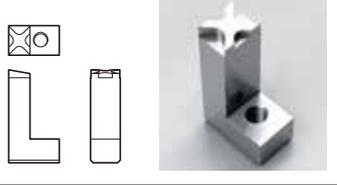
■ 標準チップ

チップ E

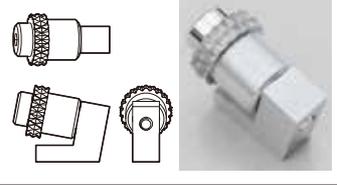


■ オプションチップ

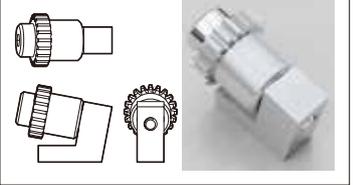
チップ X



チップ RO



チップ GE



チップ形状	仕上がり形状 (溶着痕)	用途目的	用途例の一部
E		一般的な溶着用途 縁の高い容器の溶着	フードバック・プリスターバックなど シート・フィルムの溶着

●チップ交換
チップ先端が摩耗してきますので、溶着が悪くなったら交換してください。また、チップ部分が退色あるいは減耗が認められた場合、ただちにチップを新品と交換してください。摩耗したチップを使用し続けるとホーン先端の摩耗が早まり溶着不良を誘起し故障の原因となります。※チップ交換は、電源コードを必ず外して行ってください。

チップ形状	仕上がり形状 (溶着痕)	用途目的	用途例の一部
X	✕	広い範囲を溶着したい 面積で溶着したい	ポリ袋の溶着・A-PET材のバック溶着 野菜の梱包したネットと封緘紙の溶着
GE		帯状に溶着したい	不織布の仮止め、ポリ袋、 バック等の連続溶着 溶着跡はチップの形が連続 (密封はできません)
RO			

※仕上がり形状(溶着痕)はイメージです。

■ 材質による溶着適合例

※当社テストデータによる

記号	材質名	耐熱温度	ホーン側に当たる材質						
			PSP	OPS	PVC	HIPS	PPF	PP	A-PET
PSP	ポリスチレンペーパー	80℃	◎	○	○	◎	×	×	○
OPS	二軸延伸ポリスチレン	80℃	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
PVC	ポリ塩化ビニル	60℃	×	×	◎	○	×	○	◎
HIPS	ハイインパクトポリスチレン	90℃	◎	◎	×	◎	×	×	○
PPF	ポリプロピレン フィラー入り	130℃	×	×	×	×	◎	◎	×
PP	ポリプロピレン	110℃	×	×	×	×	◎	◎	×
A-PET	アモルファス・ポリエチレンテレフタレート	60℃	×	×	◎	◎	◎	◎	◎

- 左記の表は、材質の種類、チップの種類組み合わせにより溶着の結果が異なることを示します。
◎印は、溶着良好の結果を示します。
○印は溶着良の結果を示します。
×印は溶着不良の結果を示します。
- 表のテスト条件は溶着時間約2秒で男性の手でテストしました。この結果はハンドピースの握り方や握力によっても異なります。
- 表は一般的な組み合わせをあらわし、材料の厚み、表面処理、塗装内容により結果が異なります。
- ハンドピースのホーン側、チップ側に当たる材料の組み合わせや厚み、形状によっては、溶着できない物があります。※取扱説明書を参照してください。
- PVC溶着時には素材の表面が多少黒くなる場合があります。

⚠ **ご使用上の注意** ※ご購入に際しましては、事前にサンプル等でテストを行い溶着力等を確認の上ご発注ください。

- 本超音波ホットキスご使用前には、取扱説明書を必ずお読みいただき内容を十分ご理解の上ご使用ください。
- 通電中はやけどをするおそれがありますので、ホーンとチップには触れないでください。
- 防水構造ではありません。濡らしたり、水洗いしたり、また濡れた手で操作したりしないでください。
- 本超音波ホットキスは必ずアースしてお使いください。

- 直射日光の当たる所でのご使用と保管は避けてください。
 - 連続使用は避けてください。長時間使用すると溶着不良が発生する場合があります。
 - ハンドピースの握り方によってはアッパーカバーとロアカバーの間に手のひらをはさむ場合がありますので、ご注意ください。
- ※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

スズキ産業機器商品の情報をチェック!
<http://www.suzuki.co.jp>



株式会社スズキマリン 産業機器課
本社: 〒432-8611 静岡県浜松市南区高塚町300
TEL.053-440-2306
FAX.053-440-2822